

第2回 定期試験 模範解答

第1問 (20点)

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	満期保有目的債券 有価証券利息	49,320,000 50,000	当座預金	49,370,000
2	仕掛品	300,000	給料 旅費交通費	200,000 100,000
3	建物減価償却累計額 減価償却費 未決算	8,400,000 500,000 11,100,000	建物	20,000,000
4	繰越利益剰余金	5,020,000	未払配当金 利益準備金 別途積立金	3,200,000 320,000 1,500,000
5	商品 建物 備品 のれん	5,000,000 30,000,000 20,000,000 1,500,000	長期借入金 資本金 資本準備金	40,000,000 11,550,000 4,950,000

(配点) 仕訳1問につき各4点とする。合計20点。

第2問 (20点)

問1

銀行勘定調整表			(単位：円)
銀行残高証明書残高			(2,960,000)
(加算)	[①]	(120,000)	
	[⑥]	(50,000)	(170,000)
(減算)	[②]	(200,000)	
	[③]	(150,000)	
	[④]	(250,000)	
	[⑤]	(180,000)	(780,000)
当座預金出納帳残高			(2,350,000)

問2

	借方科目	金額	貸方科目	金額
①	仕訳なし			
②	当座預金	200,000	売掛金	200,000
③	当座預金	150,000	買掛金	150,000
④	当座預金	250,000	未払金	250,000
⑤	仕訳なし			
⑥	支払利息	50,000	当座預金	50,000

問3

貸借対照表に表示される当座預金の金額	¥ 2,900,000
--------------------	-------------

(配点) 問1は 1 つにつき各2点、問2は仕訳1問につき各2点、問3は2点とする。合計20点。

第3問 (20点)

損 益 計 算 書

(自×3年4月1日 至×4年3月31日)

(単位:円)

I	売 上 高		10,438,000
II	売 上 原 価		
1	期首商品棚卸高	(320,000)	
2	当期商品仕入高	(8,316,000)	
	合 計	(8,636,000)	
3	期末商品棚卸高	(380,000)	
	差 引	(8,256,000)	
4	(棚卸減耗損)	(10,000)	
5	商品評価損	(37,000)	(8,303,000)
	(売上総利益)		(2,135,000)
III	販売費及び一般管理費		
1	給 料	960,000	
2	水道光熱費	66,100	
3	退職給付費用	(164,000)	
4	租 税 公 課	(210,000)	
5	減価償却費	(320,400)	
6	貸倒引当金繰入	(22,000)	
7	貸 倒 損 失	(7,000)	
8	(の れ ん) 償 却	(120,000)	(1,869,500)
	(営業利益)		(265,500)
IV	営業外収益		
1	有価証券利息		(66,500)
V	営業外費用		
1	支 払 利 息		(12,000)
	(経常利益)		(320,000)
VI	特別利益		
1	(固定資産売却益)		(100,000)
VII	特別損失		
1	(火 災 損 失)		(120,000)
	税引前当期純利益		(300,000)
	法人税、住民税及び事業税	(96,000)	
	(法人税等調整額)	(△ 6,000)	(90,000)
	(当期純利益)		(210,000)

(配点) は1つにつき各2点、 は1つにつき各1点とする。合計20点。

第4問 (20点)

問1

補助部門費配賦表

(単位:円)

費目	合計	製造部門		補助部門		
		加工部	組立部	動力部	修繕部	工場事務部
部門費	18,000,000	6,125,000	5,625,000	3,750,000	1,800,000	700,000
工場事務部門費	700,000	350,000	350,000			
修繕部門費	1,800,000	1,125,000	675,000			
動力部門費	3,750,000	2,000,000	1,750,000			
製造部門費	18,000,000	9,600,000	8,400,000			

問2 部門別配賦率による製造指図書#07の製造間接費 = 円

問3 総括配賦率による製造指図書#07の製造間接費 = 円

(配点) 問1は 1つにつき各3点、問2、問3は各4点とする。合計20点。

第5問 (20点)

問1 製品の完成品総合原価 = 円

製品の完成品単位原価 = 円/個

問2 製品Kの完成品総合原価 = 円

製品Kの完成品単位原価 = 円/個

製品Hの完成品総合原価 = 円

製品Hの完成品単位原価 = 円/個

(配点) 問1は1つにつき各4点、問2は1つにつき各3点とする。合計20点。